



ペルーの教会で火災！

—西日本防災システム

2016 09 19

世界遺産のインカ帝国時代の教会で火災発生！

NBS119

ペルーのクスコ市にあるサン・セバスチャン教会で火災が発生し、建物や内部にあった絵画や彫刻に大きな被害が出たようです。

出火は9月16日で、原因は現在不明のようです。

火災は16日に鎮火が確認されたようですが、祭壇の天井部分のほぼすべてと主要な廊下の過半が焼損した様子です。教会の屋根部分は崩落する危険性もあるようです。

教会内部に保管されていた、ローマ・カトリック教会の芸術でクスコ派による複数の絵画や彫刻も焼失したようです。これら作品は作品として価格がつけられないほどの貴重な作品だそうです。

さらに金箔が施された杉の木で出来た祭壇も完全に燃えてしまったようです。

ペルー文化省当局者は、今回の火災で焼失した文化的遺産を出来る限り再生させたいとのことですが、現実的にはかなり難しい作業になるのでは！ **出火原因は？**



西日本防災システム

NIISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 